

# 2016年3月期 第3四半期決算の概要

2016年2月4日

**IBJ**  
LEASING **興銀リース株式会社**

本資料には現時点での将来の予測数値が含まれておりますが、実際の業績は様々な要因により変動することがございますので、ご留意下さい。

また、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的とするものではありません。

# 連結損益

- 差引利益は前年同期比23億円の増加
  - 営業資産残高の伸長に加え、金融分野の収益増加が寄与
- 差引利益の増加により信用コストを吸収し、各段階利益とも増益

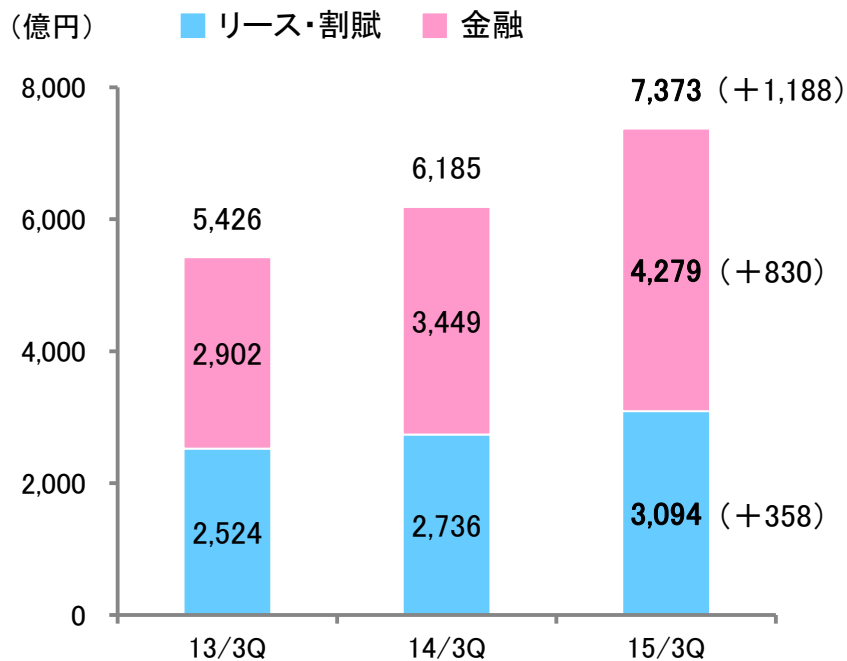
連結P/L (億円)	13年度 3Q	14年度 3Q①	15年度 3Q②	増減額 ②-①	増減率 ②/①	通期予想 <進捗率>
売上高	2,660	2,551	2,543	▲8	▲0%	<72%> 3,550
差引利益	322	310	333	+23	+7%	—
(資金原価)	(49)	(47)	(48)	(+1)	(+2%)	—
売上総利益	274	263	285	+22	+8%	—
(一般経費)	(141)	(142)	(144)	(+2)	(+1%)	—
営業利益	149	128	133	+5	+3%	<78%> 169
経常利益	153	134	137	+3	+2%	<78%> 176
(信用コスト)	(▲17)	(▲7)	(8)	(+15)	(-)	—
特別損益	1	▲0	4	+4	—	—
四半期純利益 <sup>※</sup>	94	83	91	+8	+10%	<79%> 115
営業資産残高	12,991	13,730	15,562	+1,832	+13%	—

※15年度は親会社株主に帰属する四半期純利益の金額を表示

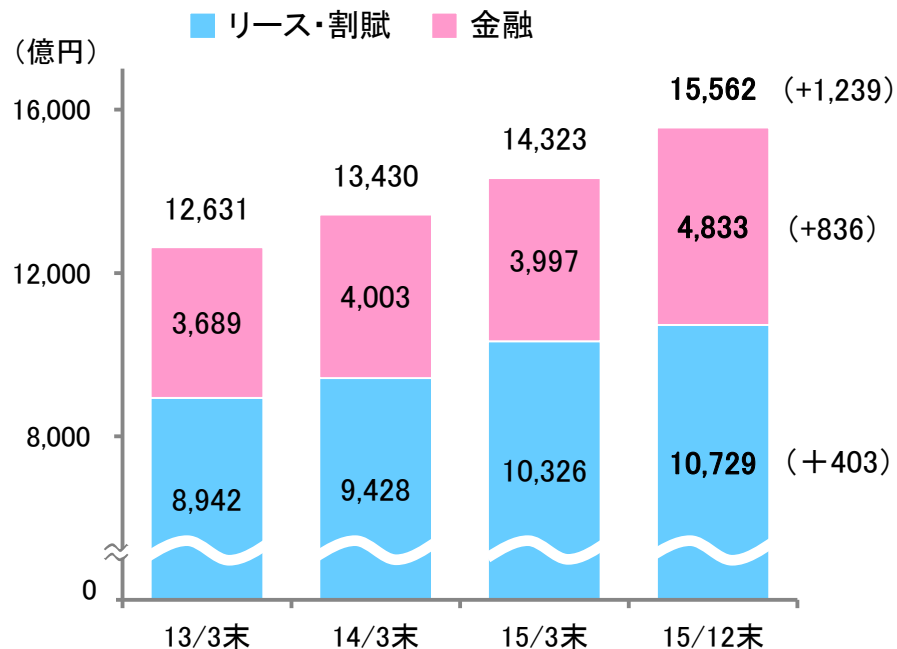
# 営業状況

- 契約実行高は「リース・割賦」「金融」とともに増加し、全体では前年同期比+19%  
— 「リース・割賦」: 同+13%、「金融」: 同+24%
- 営業資産残高は前期末比+9%となり、中計最終年度(17/3末)の目標1兆5,000億円を前倒しで達成

## 契約実行高



## 営業資産残高



# リース・割賦の状況

## ■ 契約実行高は前年同期比+13%と引続き増加基調を維持

- [産業・工作機械]、[情報通信機器]は大企業の設備投資を着実に捕捉
- [不動産リース]は、引続きパイプラインの拡充を図り、流通小売業向け案件やREIT向け大型ブリッジ案件捕捉に注力

### 機種別契約実行高

(億円)	13年度 3Q	14年度 3Q	15年度 3Q	増減額(率)	業界 機種別 増減率*
産業・工作機械	510	596	776	+180 (+30%)	(+43%)
情報通信機器	620	453	582	+129 (+29%)	(+6%)
輸送用機器	251	318	334	+16 (+5%)	(+4%)
土木建設機械	418	421	293	▲128 (▲30%)	(+3%)
医療機器	196	178	197	+19 (+11%)	(+16%)
商業・サービス業用機器	208	261	268	+7 (+3%)	(▲0%)
事務用機器	111	76	76	+0 (+1%)	(+1%)
その他	210	433	568	+135 (+31%)	(+59%)
不動産リース	49	258	392	+134 (+52%)	
合計	2,524	2,736	3,094	+358 (+13%)	(+14%)

\*リース事業協会公表データを基に作成

# 金融分野の状況

## ■ 高収益案件を多数捕捉、契約実行高は前年同期比+24%

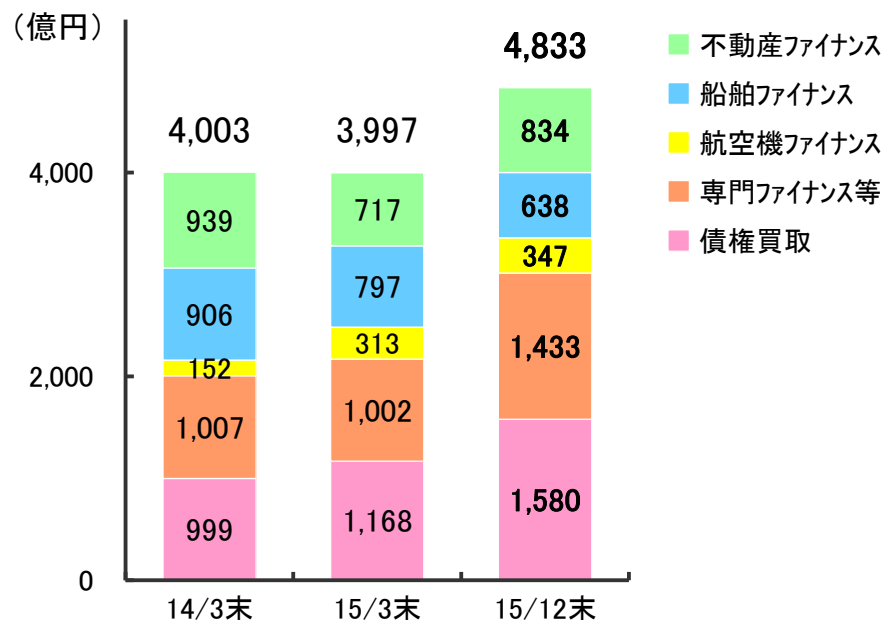
- [専門ファイナンス等]は、環境変化を捉え、良質な案件を捕捉
- [航空機ファイナンス]は、注力分野として引続き資産拡大に向けた取組みを強化
- [不動産ファイナンス]は、多様なニーズに対応

## ■ 営業資産残高は前期末比+21%

### 契約実行高

(億円)	13年度 3Q	14年度 3Q	15年度 3Q	増減額(率)
債権買取	2,363	2,770	3,006	+236(+9%)
専門ファイナンス等	231	322	653	+331(+103%)
航空機ファイナンス	77	149	163	+14(+10%)
不動産ファイナンス	156	114	369	+255(+223%)
船舶ファイナンス	75	93	88	▲5(▲6%)
合計	2,902	3,449	4,279	+830(+24%)

### 営業資産残高



# 収益状況

## ■ 差引利益は、前年同期比+23億円と引続き伸長

- リース・割賦は営業資産のボリューム増により利回り低下の影響をカバーし、前年同期比+1億円
- 金融は高収益案件の着実な積上げにより、前年同期比+21億円

### 運用利回り

	13年度 通期	14年度 通期	15年度 3Q	増減
差引利益率	3.30%	3.00%	2.97%	▲0.03pt
資金原価率	0.49%	0.46%	0.43%	▲0.03pt
売上総利益率	2.81%	2.54%	2.54%	▲0.00pt
営業資産 (平均残高、億円)	13,031	13,877	14,942	+1,065

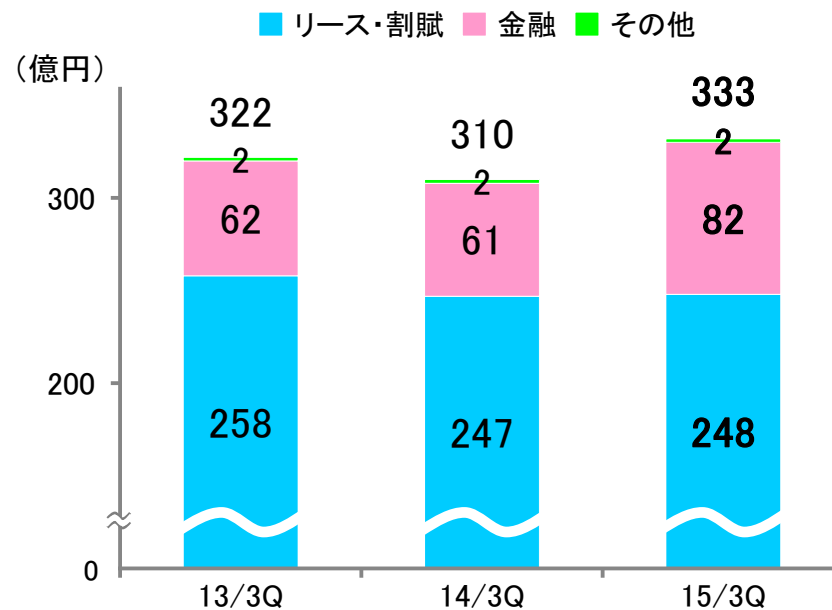
(注) 15年度3Qの各率は年換算値

差引利益率 = 差引利益 ÷ 営業資産(平均残高)

資金原価率 = 資金原価 ÷ 営業資産(平均残高)

売上総利益率 = 売上総利益 ÷ 営業資産(平均残高)

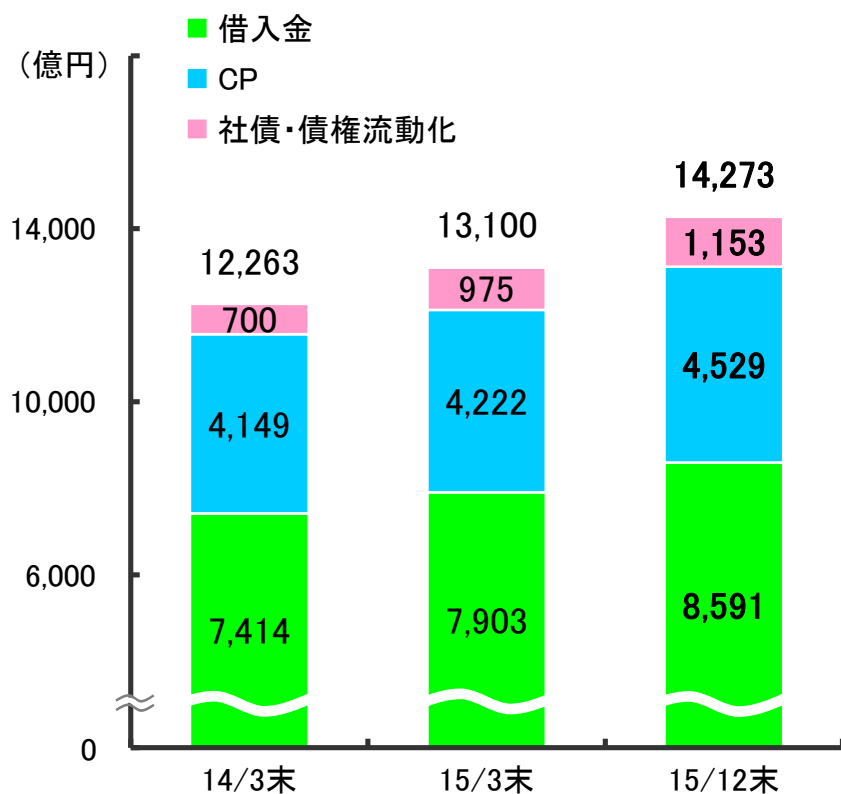
### 差引利益



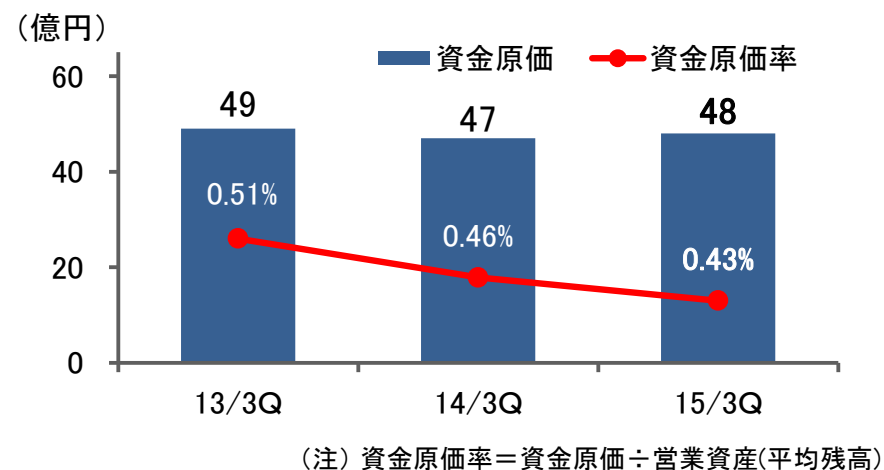
# 有利子負債・純資産

- 営業資産の増加に伴い有利子負債が増加する中で、資金原価は低位にコントロール
- 利益積上げにより、純資産は前期末比82億円増加の1,315億円

## 有利子負債残高



## 資金原価(率)



## 純資産・自己資本比率

(億円)	13/3末	14/3末	15/3末	15/12末
純 資 産	849	1,098	1,233	1,315
自己資本比率	5.9%	7.2%	7.6%	7.5%

# 業績予想及び配当

- 第3四半期業績は年度の利益計画に対して進捗率75%超と順調
- 年間配当金は、中間配当金30円(実施済)と期末配当金30円(予定)を合わせ1株当たり60円(4円増)と14期連続増配を予定

(億円)	2014年度 (実績)①	2015年度 (予想)②		増減額 ②-①	増減率 ②/①	
		3Q実績	進捗率			
売上高	3,537	3,550	2,543	72%	+13	+0%
営業利益	179	169	133	78%	▲10	▲6%
経常利益	190	176	137	78%	▲14	▲7%
当期純利益 <sup>※</sup>	111	115	91	79%	+4	+3%

年間配当金	56円	60円	+4円
中間配当金	28円	(実施済)30円	+2円
期末配当金	28円	(予定)30円	+2円

※15年度は親会社株主に帰属する当期純利益の金額を表示

配当性向	21.4%	22.3%
------	-------	-------